工　　事 番　　号						

設計年度	令和7年度	普通河川本谷川支川河川改良工事 三原市 田野浦一丁目 仕　様　書
施工月日	令和　　年　　月　　日	
施工方法	請　　負	
工事期間		

工　　事　　概　　要	起　　工　　理　　由
施工延長　L=59.8m 河川土工　　一式 場所打ち水路　　L=59.8m 場所打ち集水桝　　2基 仮設工　　一式	

三　　原　　市

特　記　仕　様　書

第1章　総則

第1節　適用

1　本特記仕様書は、普通河川本谷川支川河川改良工事　に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第2節　情報共有システム

1　本工事は，受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより，業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお，運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。

2　本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

3　監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は，受注者が行い，利用料を支払うものとする。

4　なお，工事完成時については，提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また，試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから，受注者は，工事成果品１部を紙媒体により提出すること。

5　受注者は，監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握，利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合，協力しなければならない。

第3節　週休２日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休２日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休２日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第4節　熱中症対策に資する現場管理費の補正

１　本工事は，熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

２　受注者は，補正を希望する場合，監督員と協議すること。

３　工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき，行うこと。

第6節　法令及び条例等の遵守

1　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』

(2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』

(3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

2　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節　建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」については、次のとおりとする。

1　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

4　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

1.　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

2.　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3)　上記（1）、（2）に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

（1）建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
（2）建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
（3）建設発生土の搬出元の名称及び所在地
（4）建設発生土の搬出量
（5）建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は建設発生土の利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

第2章　施工条件

第1節　工程

1　施工時期・時間の制限

施工内容	全工種
時期	全工事期間
時間	関係機関との調整による。

2　地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）

第2節　用地

1　現場の復旧

原形復旧とする。

2　工事用機資材の仮置き

場所　受注者が責任をもって確保すること。

第3節　安全対策

1　作業期間中の交通誘導員は，工事期間中において4人を見込んでいる。

第4節　公害対策

1　事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。（設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲	工事箇所から10m範囲

第7節　建設副産物

1　建設発生土（搬出）　（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　１．　株式会社ｱｳﾞｧﾝｾ沼田東町納所ﾘｻｲｸﾙﾌﾟﾗﾝﾄ

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章

その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
水路工		式		1	レベル3
場所打ち水路(200)	U1-B200×H200	式		1	レベル4
場所打ち水路(600)	U1-B600×H700	式		1	レベル4
場所打ち水路(階段工)		式		1	レベル4
側溝蓋		枚		3	レベル4
集水桝工		式		1	レベル3
場所打ち集水桝(G1)	G1-B600-L700-H1000	式		1	レベル4
場所打ち集水桝(G2)	G1-B600-L700-H900	式		1	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
コンクリート舗装工	歩道部	式		1	レベル3
路盤(歩道部)	【RC-40 t=15cm】	m2		8	レベル4
表層(歩道部)	18N-8-40 t=10cm	m2		8	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリート構造物取壊し	【Co】	m3		3	レベル4
殻運搬	【Co】	m3		3	レベル4
殻処分	【Co】	t		8	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路工撤去		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		4	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					

工事数量総括表

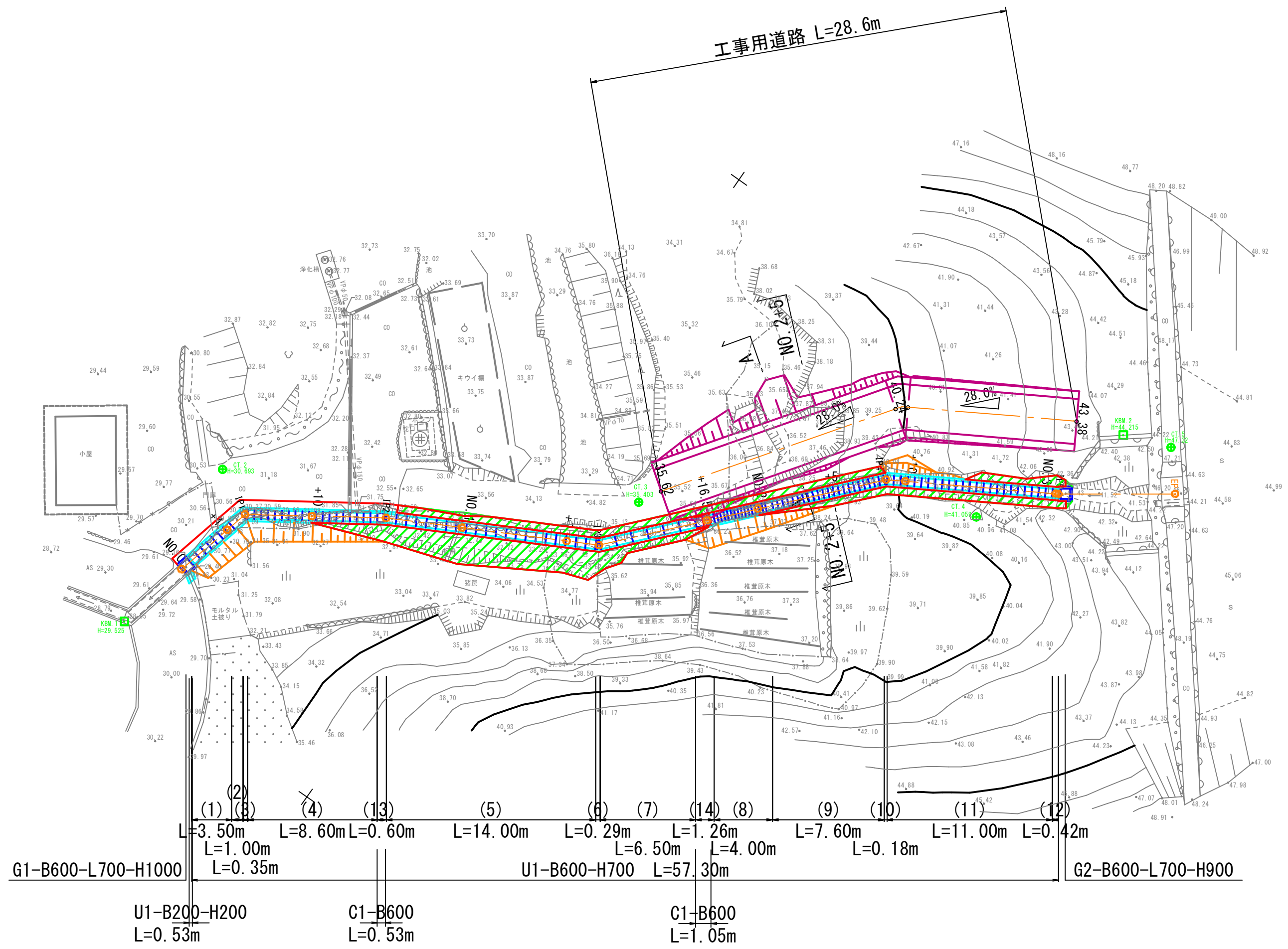
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	／	縮　尺	1:250
事業年度	令和7年度		
工　種	河川改良工事		
種　別	計画平面図	番号	1／1
名　称	普通河川本谷川支川		
工事箇所	三原市田野浦一丁目		
三　原　市			

計画平面図

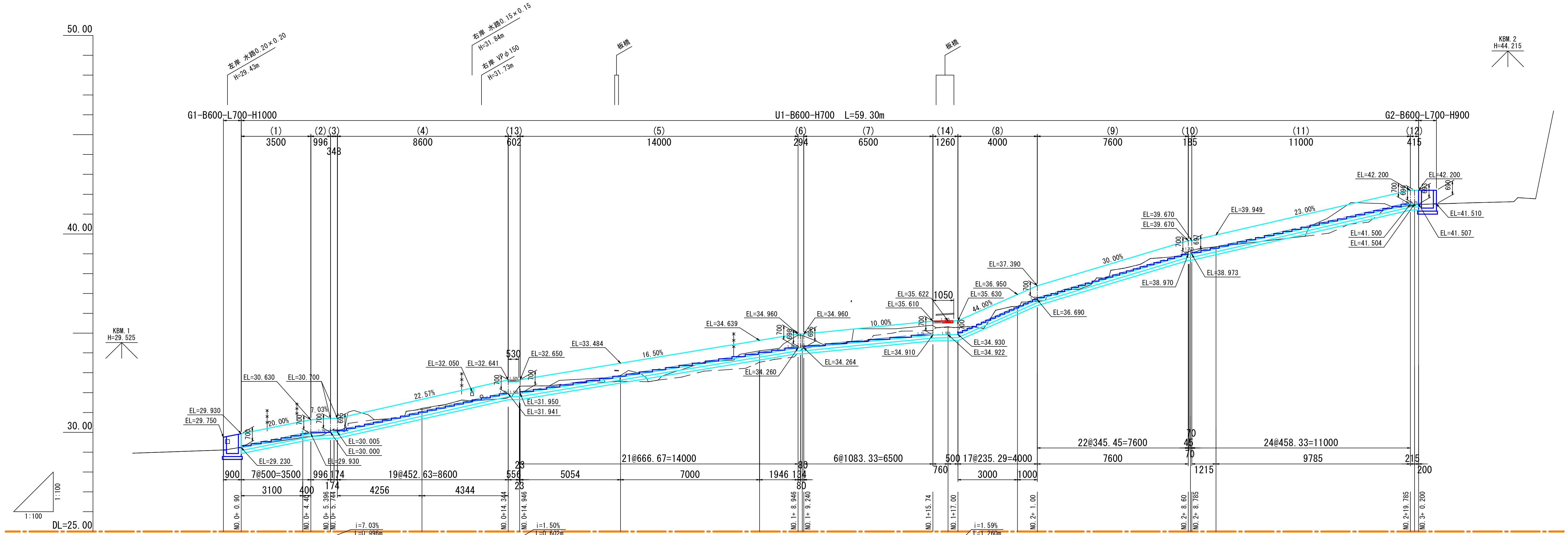
三原市田野浦一丁目

S=1:250



図面番号	／	縮 尺	1:100
事業年度	令和7年度		
工 種	河川改良工事		
種 別	計画縦断図	番号	1／1
名 称	普通河川本谷川支川		
工事箇所	三原市田野浦一丁目		
三 原 市			

計画縦断図



計画勾配(水路天端): 29.93, 30.63, 30.70, 32.641, 32.650, 34.96, 35.61, 35.63, 37.39, 39.67, 42.20; i=20.00% L=3.500m, i=1.70% L=0.996m, i=7.03% L=0.996m, i=1.44% L=0.348m, i=22.57% L=8.600m, i=1.50% L=0.602m, i=16.50% L=14.000m, i=1.36% L=0.294m, i=10.00% L=6.500m, i=1.59% L=1.260m, i=44.00% L=4.000m, i=30.00% L=7.600m, i=1.62% L=0.185m, i=23.00% L=11.000m, i=1.70% L=0.415m

計画勾配(水路底): 29.230, 7@1.7%, 29.930, 30.000, 30.005, 19@1.7%, 31.941, 31.950, 14@1.7%, 34.260, 34.264, 6@1.7%, 34.910, 34.930, 17@1.7%, 36.690, 22@1.7%, 38.970, 38.973, 24@1.7%, 41.500, 41.507

測点	計画高	河床高	地盤高	追加距離	区間距離
NO.0	29.110 29.230	29.11	29.11	0.000	0.000
NO.0 +4.000	29.923 29.930	29.75	29.75	4.000	4.000
IP1 (NO.0 +5.570)	30.000 30.002 30.005	30.10	30.17	5.570	1.570
NO.0 +10.000	31.019	31.15	31.21	10.000	4.430
IP2 (NO.0 +14.923)	31.941 31.950 31.950	32.33	32.33	14.923	4.923
NO.1	32.825	32.57	32.86	20.000	5.077
NO.1 +7.000	34.030	33.53	34.11	27.000	7.000
IP3 (NO.1 +9.160)	34.260 34.263 34.264	34.22	34.88	29.160	2.160
NO.1 +16.500	34.910 34.922 34.930	35.31	35.32	36.500	7.340
NO.2	36.275 36.690	36.35	36.36	40.000	3.500
IP4 (NO.2 +8.715)	38.970 38.972 38.973	39.15	39.15	48.715	8.715
NO.2 +10.000	39.286	39.35	39.35	50.000	1.285
NO.3 / IP5 (NO.3 +0.200)	41.500 41.504 41.507	41.43 41.49	41.47 41.49	60.000 60.200	10.000 0.200

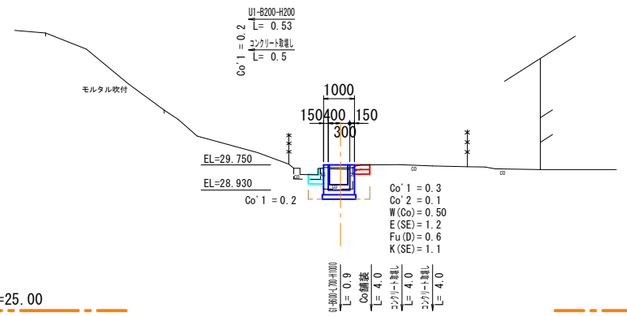
曲線: L= 5.570, IP1 IA=42-18-55, L= 9.353, IP2 IA=5-46-48, L= 14.237, IP3 IA=20-08-43, L= 19.555, IP4 IA=17-40-11, L= 11.485, IP5 IA=4-46-17, L= 7.738

図面番号	／	縮　尺	1:100
事業年度	令和7年度		
工　種	河川改良工事		
種　別	計画横断図	番号	1／2
名　称	普通河川本谷川支川		
工事箇所	三原市田野浦一丁目		
三　原　市			

計画横断図（1/2）

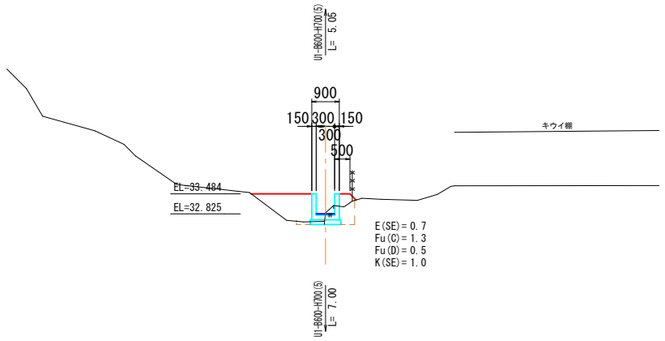
凡 例	
C(　)	：掘削（土質区分）
B	：盛土
E(　)	：床掘（土質区分）
Fu	：埋戻
K(　)	：基面整正（土質区分）
W	：敷砂利
W(Co)	：コンクリート舗装
Co'1	：コンクリート取壊し（水路）
Co'2	：コンクリート取壊し（舗装）

D = 4.000
NO. 0
GH=29.11
FH=29.750（水路天端高）
FH=28.930（水路底高）



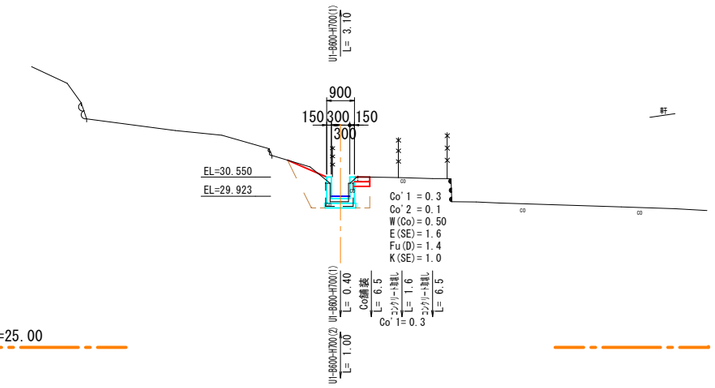
DL=25.00

D = 7.000
NO. 1
GH=32.86
FH=33.484（水路天端高）
FH=32.825（水路底高）



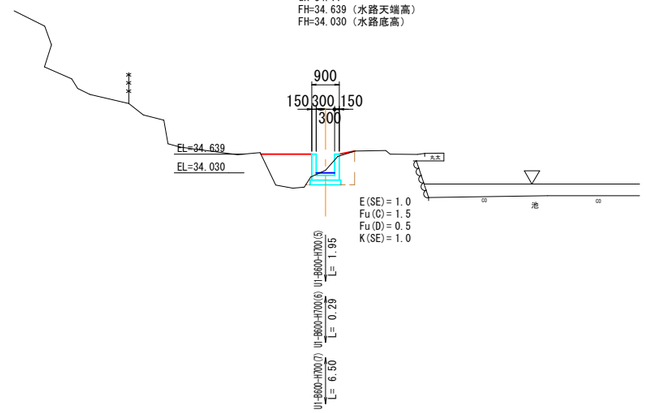
DL=30.00

D = 6.000
NO. 0+4.000
GH=29.75
FH=30.550（水路天端高）
FH=29.923（水路底高）



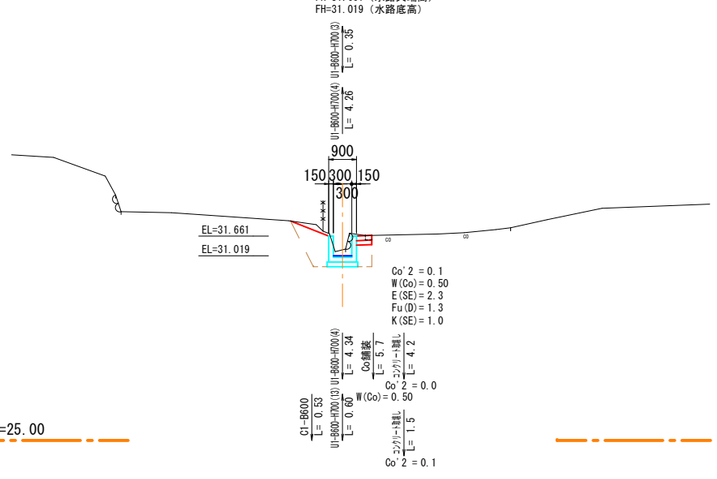
DL=25.00

D = 9.500
NO. 1+7.000
GH=34.11
FH=34.639（水路天端高）
FH=34.030（水路底高）



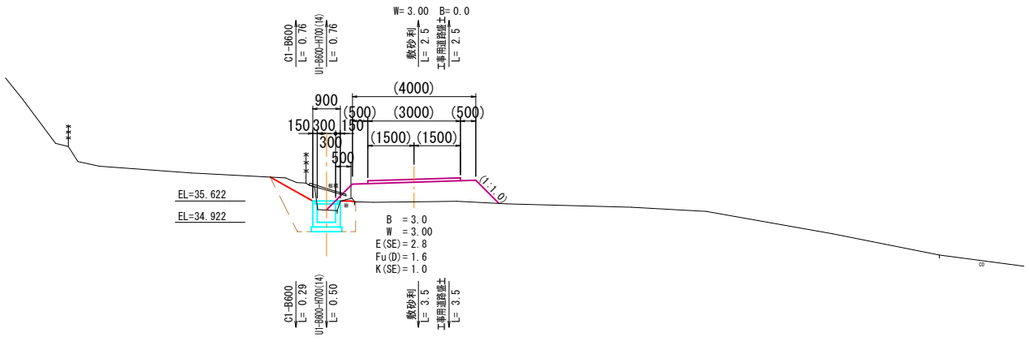
DL=30.00

D =10.000
NO. 0+10.000
GH=31.21
FH=31.661（水路天端高）
FH=31.019（水路底高）



DL=25.00

D = 3.500
NO. 1+16.500
GH=35.32
FH=35.622（水路天端高）
FH=34.922（水路底高）



DL=30.00

図面番号	／	縮　尺	1:100
事業年度	令和7年度		
工　種	河川改良工事		
種　別	計画横断図	番号	2／2
名　称	普通河川本谷川支川		
工事箇所	三原市田野浦一丁目		
三　原　市			

計画横断図（2/2）

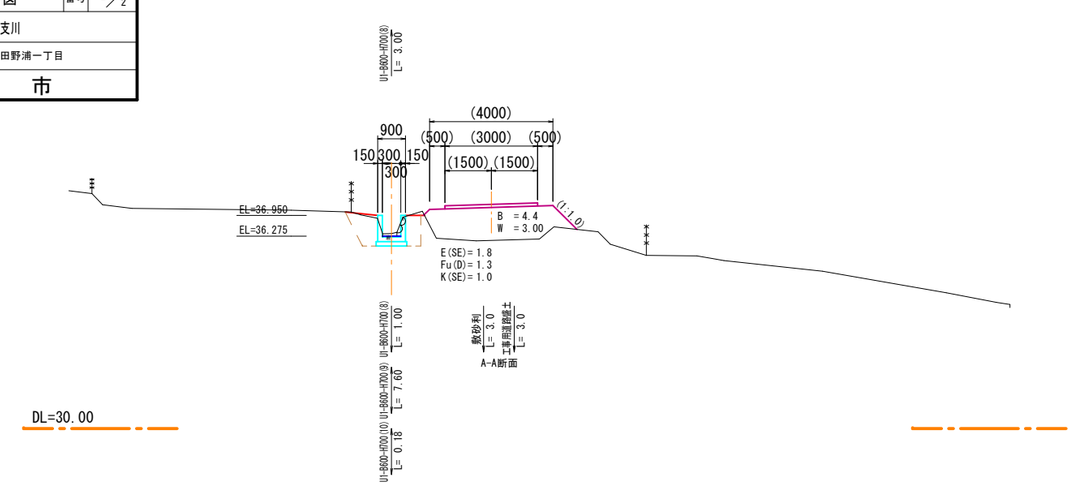
凡 例

C( )	：掘削（土質区分）
B	：盛土
E( )	：床掘（土質区分）
Fu	：埋戻
K( )	：基面整正（土質区分）
W	：敷砂利
W(Co)	：コンクリート舗装
Co'1	：コンクリート取壊し（水路）
Co'2	：コンクリート取壊し（舗装）

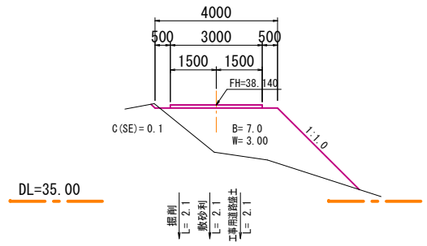
D =10.000

NO.2

GH=36.36
FH=36.950（水路天端高）
FH=36.275（水路底高）



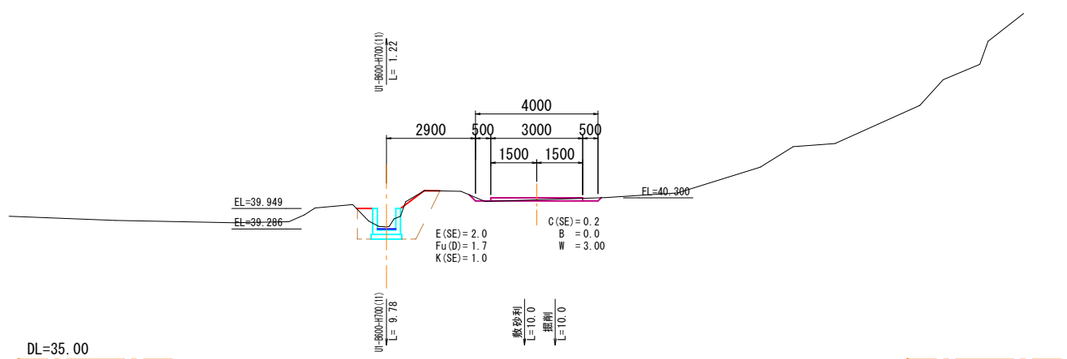
A-A断面（参考断面）



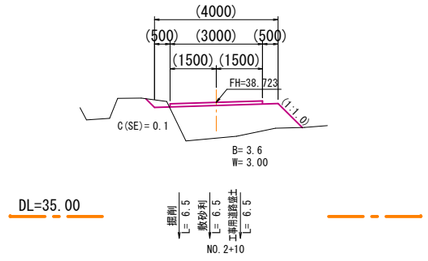
D =10.000

NO.2+10.000

GH=39.35
FH=39.949（水路天端高）
FH=39.286（水路底高）



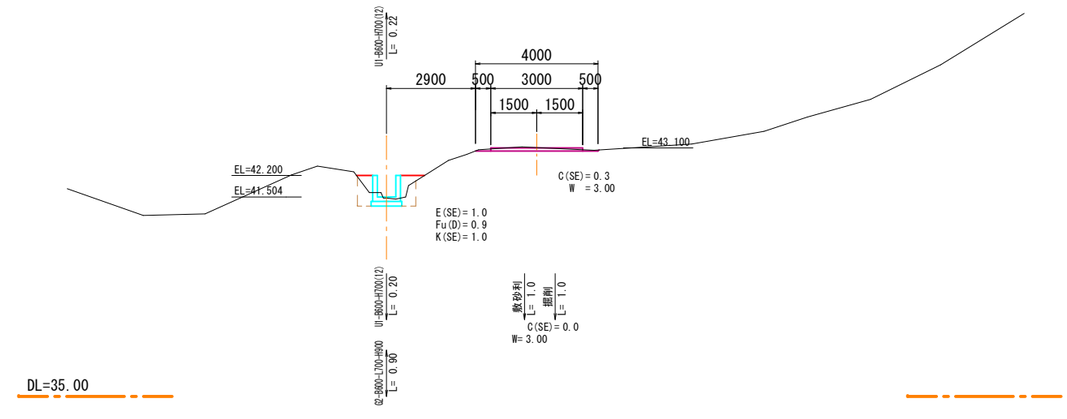
NO.2+5.0（参考断面）



D =

NO.3

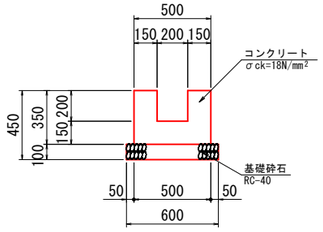
GH=41.47
FH=42.200（水路天端高）
FH=41.504（水路底高）



図面番号	／	縮　尺	図示
事業年度	令和7年度		
工　種	河川改良工事		
種　別	計画横断図	番号	1／1
名　称	普通河川本谷川支川		
工事箇所	三原市田野浦一丁目		
三　原　市			

各種構造図

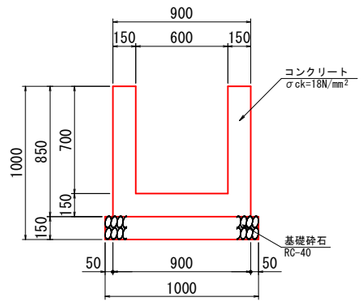
U1-B200×H200 S=1:20



U1-B200×H200 材料表　10m当り

種　別	規　格	数　量
基礎砕石	RC-40　t=100mm	6.00　m²
型　枠	小　型	14.00　m²
コンクリート	σck=18N/mm²	1.35　m³

U1-B600×H700 S=1:20



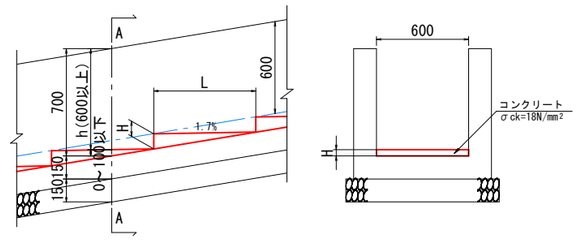
U1-B600×H700 材料表　10m当り

種　別	規　格	数　量
基礎砕石	RC-40　t=150mm	10.00　m²
型　枠	小　型	34.00　m²
コンクリート	**σck=18N/mm²**　(立上り部分)	2.55　m³
コンクリート	σck=18N/mm²　(底張り部分)	0.90　m³

※ U1-B600-H700の区間番号(3)，(6)，(10)，(12)のHは縦断図の高さとする

階段水路 S=1:20

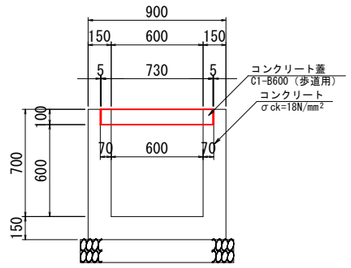
縦断図　　A-A断面



階段水路 材料表　1箇所当り

区間番号	L	H	コンクリート	型　枠
(1)	0.50000 m	0.09150 m	0.014 m³	0.055 m²
(2)	0.99600	0.05300	0.016	0.032
(4)	0.45263	0.09420	0.013	0.057
(5)	0.66667	0.09867	0.020	0.059
(7)	1.08333	0.08925	0.029	0.054
(8)	0.23529	0.09953	0.007	0.060
(9)	0.34545	0.09776	0.010	0.059
(11)	0.45833	0.09750	0.013	0.059

コンクリート蓋部 S=1:20

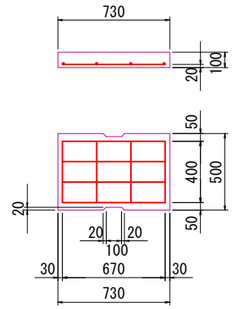


コンクリート蓋部控除 材料表　1m当り

種　別	規　格	数　量
型　枠	小　型	0.200 m²
コンクリート控除	**σck=18N/mm²**	-0.014 m³
コンクリート蓋	C1-B600	2.0　枚

※ U1-B600-H700の区間番号(13)，(14)

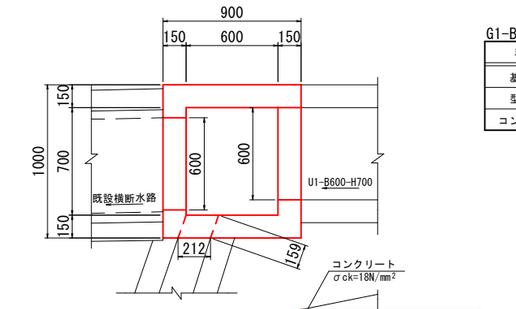
C1-B600 S=1:20

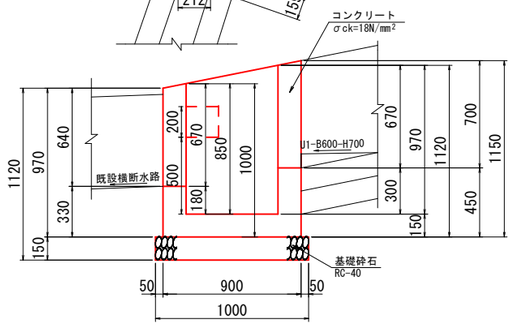


C1-B600 材料表　1枚当り

種　別	規　格	数　量
型　枠	小　型	0.246 m²
鉄　筋	SD345 D13	4.259 kg
コンクリート	σck=18N/mm²	0.036 m³

G1-B600-L700-H1000 S=1:20

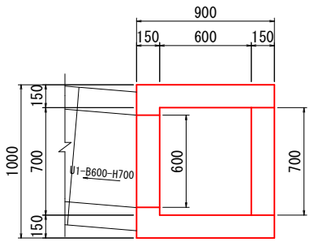


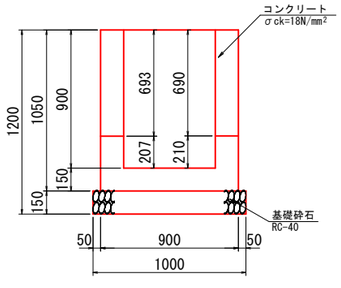


G1-B600-L700-H1000 材料表　1基当り

種　別	規　格	数　量
基礎砕石	RC-40　t=150mm	1.1　m²
型　枠	小　型	5.6　m²
コンクリート	**σck=18N/mm²**	0.4　m³

G2-B600-L700-H900 S=1:20



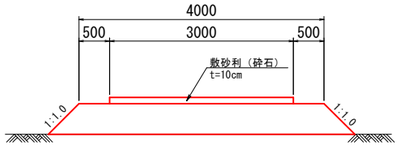


G2-B600-L700-H900 材料表　1基当り

種　別	規　格	数　量
基礎砕石	RC-40　t=150mm	1.10　m²
型　枠	小　型	5.34　m²
コンクリート	**σck=18N/mm²**	0.43　m³

工事用道路 S=1:50

（盛土；参考図）



参　考　資　料

－普通河川本谷川支川河川改良工事－

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	59 三原市
単価適用日	00-07.05.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	01 河川工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	09 閉所型・月単位	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸	1	式			Y1E01　　レベル1
排水構造物工	1	式			Y1E0109　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901　レベル3
床掘り 【土砂】	100	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	100	m3			SPK24040015 00 単第0 -0001　表
埋戻し 【土砂】	90	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0002　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	70	m3			SPK24040020 00 単第0 -0003　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水路工	1	式			Y1E010903　レベル3
場所打ち水路(200) U1-B200×H200	1	式			Y1E01090304レベル4
場所打ち水路(200) U1-B200×H200	0.5	m			V000000100　00 単第0 -0004　表
場所打ち水路(600) U1-B600×H700	1	式			Y1E01090304レベル4
場所打ち水路(600) U1-B600×H700	59.3	m			V000000200　00 単第0 -0008　表
場所打ち水路(階段工)	1	式			Y1E01090304レベル4
場所打ち水路(階段工)	1	式			V000000500　00 単第0 -0011　表
側溝蓋	3	枚			Y1E01090305レベル4
側溝蓋 C1-B600	3	枚			F000000400　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水桝工	1	式			Y1E010606　レベル3
場所打ち集水桝(G1) G1-B600-L700-H1000	1	式			Y1E01060603レベル4
場所打ち集水桝(G1) G1-B600-L700-H1000	1	基			V000000300　00 単第0 -0012　表
場所打ち集水桝(G2) G1-B600-L700-H900	1	式			Y1E01060603レベル4
場所打ち集水桝(G2) G2-B600-L700-H900	1	基			V000000400　00 単第0 -0013　表
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
コンクリート舗装工 歩道部	1	式			Y1A011108　レベル3
路盤(歩道部) 【RC-40 t=15cm】	8	m2			Y1E02041004レベル4
路盤(歩道部) 全仕上り厚15mm 1層施工 RC-40	8	m2			SPK24040233 00 単第0 -0014　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 18N-8-40　t=10cm	8	m2			Y1C01150610レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			SPK24040153 00 単第0 -0009　表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228　　レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806　レベル3
コンクリート構造物取壊し 【Co】	3	m3			Y1G02280601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00031　　00 単第0 -0015　表
殻運搬 【Co】	3	m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	3	m3			SPK24040151 00 単第0 -0016　表
殻処分 【Co】	8	t			Y1G02281602レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 コンクリート	8	t			F000000200　00
仮設工	1	式			Y1A0115　　レベル2
工事用道路工	1	式			Y1A011501　レベル3
掘削 【土砂】	4	m3			Y1A01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	4	m3			SPK24040001 00 単第0 -0017　表
盛土 【施工幅員W=4.0m】	60	m3			Y1A01150101レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	60	m3			SPK24040004 00 単第0 -0018　表
盛土(購入土)	60	m3			Y1D03010404レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	60	m3			SPK24040002 00 単第0 -0019 表
購入土	70	m3			F000000500 00
敷砂利 【RC-40 T=10cm】	86	m2			Y1A01150103レベル4
敷砂利 再生クラッシャーラン (RC-40)	9	m3			S0283 00 単第0 -0020 表
工事用道路工撤去	1	式			Y1A011501 レベル3
掘削 【礫質土】	70	m3			Y1D03100102レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	70	m3			SPK24040001 00 単第0 -0022 表
土砂等運搬 【礫質土】	70	m3			Y1D03010902レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)	70	m3			SPK24040002 00 単第0 -0023 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	70	m3			F000000100　00
水替工	1	式			Y1A011506　レベル3
ポンプ排水	5	日			Y1A01150601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037　00 単第0 -0024　表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 常時排水	5	日			S1050031　00 単第0 -0026　表
交通管理工	1	式			Y1E011521　レベル3
交通誘導警備員	4	人			Y1A01152101レベル4
交通誘導警備員B	4	人			R0369　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

床掘り　　SPK24040015　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 19.87%　労務構成比: 72.99%　材料構成比: 7.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0002　表

最大埋戻幅1m未満　　1　m3　当り

機械構成比: 9.57%　労務構成比: 86.79%　材料構成比: 3.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4　最大埋戻幅1m未満			D=1　-(全ての費用)		

施工単価表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0002　表

最大埋戻幅1m未満　　1　m3　当り

機械構成比: 9.57%　労務構成比: 86.79%　材料構成比: 3.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0003　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.48%　労務構成比:　86.47%　材料構成比:　4.05%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0003　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比: 9.48%　労務構成比: 86.47%　材料構成比: 4.05%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

場所打ち水路(200)　　V000000100　　単第0 -0004　表

U1-B200×H200　　0.5　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			SPK24040153　単第0-0005　表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK24040155　単第0-0006　表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.3	m2			SPK24040034　単第0-0007　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	0.5	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0005　表

小型構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 47.07%　材料構成比: 52.93%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 37,056.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	52.93%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2　小型構造物 C=2　18-8-40BB H=1　現場内小運搬有り K=1　-(全ての費用)			B=3　人力打設 F=2　一般養生 J=1　-		

施工単価表

型枠　　SPK24040155　　単第0 -0006　表

一般型枠　　小型構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0007　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.58%　　労務構成比:　77.45%　　材料構成比:　16.97%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0007　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.58%　労務構成比:　77.45%　材料構成比:　16.97%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

場所打ち水路(600)　　V000000200　　単第0 -0008　表

U1-B600×H700　　59.3　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	15	m3			SPK24040153　単第0-0009　表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	5	m3			SPK24040153　単第0-0005　表
型枠 一般型枠 小型構造物	202	m2			SPK24040155　単第0-0006　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	59	m2			SPK24040034　単第0-0010　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	59.3	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0009　表

小型構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 42.01%　材料構成比: 57.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0010　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.27%　　労務構成比:　73.08%　　材料構成比:　21.65%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,278.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0010　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.27%　　労務構成比:　73.08%　　材料構成比:　21.65%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,278.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

場所打ち水路(階段工)　　V000000500　　単第0 -0011　表

1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK24040153　単第0-0005　表
型枠 一般型枠 小型構造物	7	m2			SPK24040155　単第0-0006　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

場所打ち集水桝(G1)　　V000000300　　単第0 -0012　表

G1-B600-L700-H1000　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.4	m3			SPK24040153　単第0-0009　表
型枠 一般型枠 小型構造物	5.6	m2			SPK24040155　単第0-0006　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.1	m2			SPK24040034　単第0-0010　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

場所打ち集水桝(G2)　　V000000400　　単第0 -0013　表

G2-B600-L700-H900　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.43	m3			SPK24040153　単第0-0009　表
型枠 一般型枠 小型構造物	5.34	m2			SPK24040155　単第0-0006　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.1	m2			SPK24040034　単第0-0010　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

路盤(歩道部)　　SPK24040233　　単第0 -0014　表

全仕上り厚15㎜ 1層施工　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.62%　　労務構成比:　72.88%　　材料構成比:　21.50%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0㎜	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100㎜		TTPC00008 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

路盤(歩道部)　SPK24040233　単第0 -0014　表

全仕上り厚15mm 1層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.62%　労務構成比: 72.88%　材料構成比: 21.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=15　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=4　RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):15.000(mm)					

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0015　表

機械施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=2　低騒音・低振動対策			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬　　SPK24040151　　単第0 -0016　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　41.69%　　労務構成比:　43.88%　　材料構成比:　14.43%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,276.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=25　運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

掘削　　SPK24040001　　単第0 -0017　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準以外　　1　　m3　　当り

機械構成比:　20.80%　　労務構成比:　71.28%　　材料構成比:　7.92%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,592.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土　　SPK24040004　　単第0 -0018　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量20,000m3未満 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比: 17.97%　労務構成比: 66.93%　材料構成比: 15.10%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 231.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量20,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0019　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 45.59%　労務構成比: 39.52%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 850.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

敷砂利　　S0283　　単第0 -0020　表

再生クラッシャーラン（RC-40）　　10　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.000	人			RTPC00002
再生クラッシャラン 40～0mm	12.000	m3			TTPC00008 10*1.2
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3） 排出ガス対策型3次基準	2.000	時間			S9006　単第0-0021　表
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　再生クラッシャーラン（RC-40）					

施工単価表

機-1_バックホウ運転　　S9006　　単第0 -0021　表

クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3）　　排出ガス対策型3次基準　　1　　時間　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			RTPC00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.00	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	1	時間			MTPC00152
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=4　クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3） C=0　労務単価の夜間等割増率 E=0　運転労務数量（人/h）標準=省略			B=1 D=6　排出ガス対策型3次基準 F=0　燃料消費量（L/h）標準=省略		

施工単価表

掘削　　SPK24040001　　単第0 -0022　表

土砂 オープンカット 押土無し　　障害無し 5,000m3未満　　1　m3　当り

機械構成比: 44.26%　労務構成比: 36.73%　材料構成比: 19.01%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 328.03000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0023　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離10.0km以下(7.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　24.45%　　労務構成比:　63.42%　　材料構成比:　12.13%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,826.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39　距離10.0km以下(7.5km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

ポンプ設置・撤去　　SHD10037　　単第0 -0024　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			R0250
特殊作業員	0.100	人			R0010
普通作業員	2.000	人			R0020
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.500	日			S9035　単第0-0025　表
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0025　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			RTPC00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	65.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.16	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=12　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=65　軽油消費量(L/日) D=1.16　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

ポンプ運転　　S1050031　　単第0 -0026　表

排水量 0以上40未満 (m3/h)　　常時排水　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.170	人			RTPC00001
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			S9000045　単第0-0027　表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469　単第0-0028　表
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=2　常時排水		

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転　S9000045　単第0 -0027　表

口径150㎜,揚程10m　7.5kw　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150㎜,揚程10m 7.5kw	1.10	供用日			KR0908
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　口径150㎜,揚程10m			B=1.1　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-16_発動発電機運転　　S9469　　単第0 -0028　表

ディーゼル25kVA　　排出ガス対策型2次基準　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	67.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.10	供用日			KR020003
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=6　ディーゼル25kVA C=1.1　機械賃料数量(供用日/日)			B=67　燃料消費量(L/日) D=3　排出ガス対策型2次基準		

数　量　総　括　表

レベル１ 工事区分	レベル２ 工 種	レベル３ 種 別	レベル４ 細 別	レベル５ 規　格	単位	数　量		摘 要
						数量	計上数量	
本工事								
	河川土工				式	1.0	1	
		補足土			式	1.0	1	
			流用土（購入土）	土砂(工事用道路から流用)	m^3	3.1	3	地山換算
	水路工				式	1.0	1	
		作業土工			式	1.0	1	
			床掘り	土砂	m^3	100.1	100	
			埋戻し	C領域	m^3	23.4	20	
			埋戻し	D領域	m^3	69.5	70	
			基面整正	土砂	m^2	61.2	60	
		水路工			式	1.0	1	
			場所打ち水路	U1-B200-H200	m	0.5	0.5	
				18N－8－40（高炉B）	m^3	0.07	0.1	
				小型　無筋	m^2	0.74	1	
				RC-40　t=150mm	m^2	0.32	0.3	
			場所打ち水路	U1-B600-H700	m	59.3	59	
			(立上り部分)	18N－8－40（高炉B）	m^3	15.14	15	
			(底張り部分)	18N－8－40（高炉B）	m^3	5.34	5	
				小型　無筋	m^2	201.94	202	
				RC-40　t=150mm	m^2	59.30	59	
			場所打ち水路	18N－8－40（高炉B）	m^3	1.61	2	階段水路
				小型　無筋	m^2	6.80	7	〃
			側溝蓋	C1-B600	枚	3.0	3	
		集水桝工			式	1.0	1	
			現場打ち集水桝	G1-B600-L700-H1000	基	1.0	1	
				18N－8－40（高炉B）	m^3	0.44		1基当り数量
				小型　無筋	m^2	5.59		〃
				RC-40　t=150mm	m^2	1.10		〃

数　量　総　括　表

レベル１ 工事区分	レベル２ 工 種	レベル３ 種 別	レベル４ 細 別	レベル５ 規　格	単位	数　量 数量	 計上数量	摘 要
			現場打ち集水桝	G2-B600-L700-H900	基	1.0	1	
				18N－8－40（高炉B）	m^3	0.43		1基当り数量
				小型　無筋	m^2	5.34		〃
				RC-40　t=150mm	m^2	1.10		〃
	舗装工				式	1.0	1	
		コンクリート舗装工			式	1.0	1	
			路盤	切込砕石(RC-40) ： t=15cm	m^2	8.2	8	既設復旧
			表層	コンクリート ： t=15cm	m^2	8.2	8	V=8.2×0.15=1.0m3
	構造物撤去工				式	1.0	1	
		構造物取壊し工			式	1.0	1	
			コンクリート構造物取壊し	無筋	m^3	3.2	3	
			コンクリート取壊し運搬処理	無筋	m^3	3.2	3	W= 7.5t
	仮設工				式	1.0	1	
		工事用道路工			式	1.0	1	
			工事用道路盛土	設置・撤去	m	28.6	29	
			補足土	土砂	m^3	58.9	60	地山換算
			掘削土	土砂	m^3	4.1	4	
			盛土	土砂	m^3	56.7	60	
			敷砂利	砕石　t=10cm	m^2	85.8	86	V=8.6m3
			工事用道路盛土撤去	土砂	m^3	65.3	70	
		残土処理工			式	1.0	1	
			土砂等運搬	土砂	m^3	65.3	70	
			残土等処分		m^3	65.3	70	

土　　量　　配　　分　　表

掘削・床掘り	土質	記号	地山の立積		変化率による換算	盛土の立積	盛土	記号	立積	
河川										
排水工							排水工			
床掘り	土砂	E(SE)	100.1		100.1 × 0.9 = 90.1	92.9	埋戻し	C	23.4	
					3.1 × 0.9 = 2.8			D	69.5	92.9
補足土							残土処理合計			
補足土（地山）	土砂		3.1					-		
仮設工										
掘削	土砂	C(SE)	4.1		4.1 × 0.9 = 3.7		工事用道路盛土	B	56.7	
補足土					58.9 × 0.9 = 53.0					
補足土（地山）	土砂		58.9							
							残土処理合計		65.3	
							工事用道路盛土撤去		56.7	
							敷砂利		8.6	

排水構造物工（作業土工）　計算書

測点	距離	E(SE)；機械床掘り			Fu(C)；埋戻し (C)			Fu(d)；埋戻し (D)			K(SE)；基面整正						備考
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	断面	平均	立積	幅	平均	平積				
NO.0	－	1.2						0.6			1.1						
	0.9	1.2	1.20	1.1				0.6	0.60	0.5	1.1	1.10	1.0				
	－	1.6						1.4			1.0						
NO.0 + 4	3.1	1.6	1.60	5.0				1.4	1.40	4.3	1.0	1.00	3.1				
NO.0 + 10	6.0	2.3	1.95	11.7	0.0	0.00	0.0	1.3	1.35	8.1	1.0	1.00	6.0				
NO.1	10.0	0.7	1.50	15.0	1.3	0.65	6.5	0.5	0.90	9.0	1.0	1.00	10.0				
NO.1 + 7	7.0	1.0	0.85	6.0	1.5	1.40	9.8	0.5	0.50	3.5	1.0	1.00	7.0				
NO.1 + 16.5	9.5	2.8	1.90	18.1	0.0	0.75	7.1	1.6	1.05	10.0	1.0	1.00	9.5				
NO.2	3.5	1.8	2.30	8.1				1.3	1.45	5.1	1.0	1.00	3.5				
NO.2 + 10	10.0	2.0	1.90	19.0				1.7	1.50	15.0	1.0	1.00	10.0				
NO.3	10.0	1.0	1.50	15.0				0.9	1.30	13.0	1.0	1.00	10.0				
	1.1	1.0	1.00	1.1				0.9	0.90	1.0	1.0	1.00	1.1				
計	61.1			100.1			23.4			69.5			61.2				

排 水 構 造 物 工　延 長 調 書

U1-B200-H200			U1-B600-H700			U1-B600-H700			コンクリート蓋部		
測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考
NO.0	－		NO.0				－		NO.0 ＋ 14.3	－	区間番号(13)
	0.53		NO.0 ＋ 4.0	3.10		NO.2 ＋ 10	1.22			0.53	
				0.40			9.78			－	区間番号(14)
			NO.0 ＋ 4.4	－			－		NO.1 ＋ 16.5	0.76	
				1.00		NO.3	0.22			0.29	
			NO.0 ＋ 5.4	－			0.20				
				0.35							
			NO.0 ＋ 10.0	－							
				4.26							
				4.34							
			NO.0 ＋ 14.3	－							
				0.60							
				－							
			NO.1	5.05							
				7.00							
				1.95							
			NO.1 ＋ 8.9	－							
				0.29							
			NO.1 ＋ 9.2	－							
				6.50							
				－							
				0.76							
			NO.1 ＋ 17.0	0.50							
				－							
			NO.2	3.00							
				1.00							
			NO.2 ＋ 1.0	－							
				7.60							
			NO.2 ＋ 8.6	－							
				0.18		小計	11.42				
計	0.53		小計	47.88		合計	59.30		計	1.58	

排 水 構 造 物 工　延 長 調 書

階段水路			階段水路			階段水路			コンクリート蓋部控除		
測　　点	距　離	備　　考	測　　点	立積	備　　考	測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考
縦断図より			各種構造図より			各種構造図より			各種構造図より		
区間番号(1)	7	箇所	コンクリート			型枠			型枠		
区間番号(2)	1	箇所	7 × 0.014=	0.098	区間番号(1)	7 × 0.055=	0.385	区間番号(1)	1.58 × 0.200=	0.316	
区間番号(4)	19	箇所	1 × 0.016=	0.016	区間番号(2)	1 × 0.032=	0.032	区間番号(2)			
区間番号(5)	21	箇所	19 × 0.013=	0.247	区間番号(4)	19 × 0.057=	1.083	区間番号(4)	コンクリート控除		
区間番号(7)	6	箇所	21 × 0.020=	0.420	区間番号(5)	21 × 0.059=	1.239	区間番号(5)	1.58 × -0.014=	-0.022	
区間番号(8)	17	箇所	6 × 0.029=	0.174	区間番号(7)	6 × 0.054=	0.324	区間番号(7)			
区間番号(9)	22	箇所	17 × 0.007=	0.119	区間番号(8)	17 × 0.060=	1.020	区間番号(8)	コンクリート蓋	C1-B600	
区間番号(11)	24	箇所	22 × 0.010=	0.220	区間番号(9)	22 × 0.059=	1.298	区間番号(9)	1.58 × 2.0=	3.2	
			24 × 0.013=	0.312	区間番号(11)	24 × 0.059=	1.416	区間番号(11)	≒	3	
			計	1.606		計	6.797				

排水構造物工　延長調書

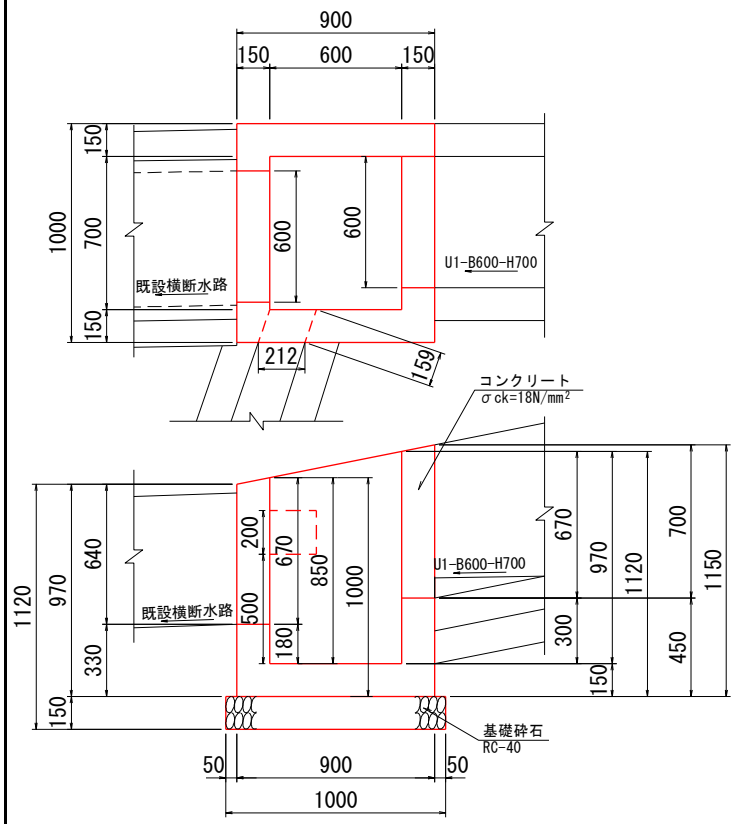
U1-B200-H200			U1-B600-H700								
測点	距離	備考	測点	距離	備考	測点	距離	備考	測点	距離	備考
各種構造図より			各種構造図より								
コンクリート			コンクリート								
0.53 × 1.35	/10.00 =	0.07	59.30 × 2.55	/10.00 =	15.12						
			59.30 × 0.90	/10.00 =	5.34						
型枠			コンクリート蓋部控除		-0.02						
0.53 × 14.00	/10.00 =	0.74	小計　（立上り）		15.14						
			小計　（底張り）		5.34						
基礎砕石											
0.53 × 6.00	/10.00 =	0.32	型枠								
			59.30 × 34.00	/10.00 =	201.62						
			コンクリート蓋部控除		0.32						
			合計		201.94						
			基礎砕石								
			59.30 × 10.00	/10.00 =	59.30						

排 水 構 造 物 工　延 長 調 書

G1-B600-L700-H1000			G2-B600-L700-H900								
測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考	測　　点	距　離	備　　考
NO.0	1		NO.3 + 1	1							
計	1		計	1		計	-		計	-	

第 1 号 G1-B600-L700-H1000　　数量計算書

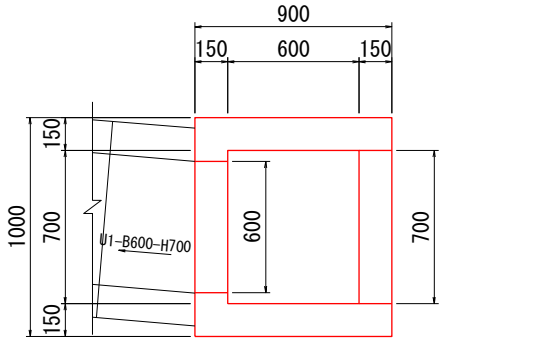
構造図

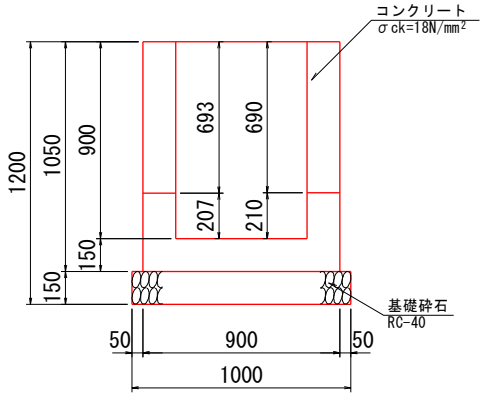


名　称	規　格	算　式	1基当り数量	箇　所	数　量
基礎砕石	RC-40	1.10*1.00	1.10 m²	1 基	1.1 m²
	t=150mm	1.10*0.15			0.2 m³
型　枠	小型	1.00*(0.97+1.15)+0.70*(1.00+1.12)+0.90			
		*(0.97+1.15)*1/2*2+0.60*(1.00+1.12)*1/2*2			
		-0.60*(0.64+0.67+0.67+0.70)-0.212*0.20*2			
		+(0.64+0.67)*1/2*0.15*2+(0.67+0.70)*1/2*0.15			
		*2+0.159*0.20*2+0.212*0.150	5.44 m²	1 基	5.4 m²
コンクリート	σck=18N/mm²	0.90*1.00*(0.97+1.15)*1/2-0.60*0.70*(0.85			
		+0.97)*1/2-0.60*(0.64+0.67)*1/2*0.15-0.60			
		*(0.67+0.70)*1/2*0.15-0.212*0.20*0.15			
			0.44 m³	1 基	0.4 m³

第 2 号 G2-B600-L700-H900　　数量計算書

構造図





名　称	規　格	算　式	1基当り数量	箇　所	数　量
基礎砕石	RC-40	1.10*1.00	1.10 m^2	1 基	1.1 m^2
	t=150mm	1.10*0.15			0.2 m^3
型　枠	小型	(0.90+1.00+0.60+0.70)*2*1.05-0.60*0.693*2			
		-0.70*0.69*2+(0.693+0.690)*2*0.15			
			5.34 m^2	1 基	5.3 m^2
コンクリート	σck=18N/mm^2	0.90*1.00*1.05-0.60*0.70*0.90-(0.60*0.693			
		+0.70*0.69)*0.15			
			0.43 m^3	1 基	0.4 m^3

舗　　装　　工　　計　　算　　書

測点	距離	コンクリート			路盤			備考	測点	距離								備考
		幅	平均	平積	幅	平均	平積											
NO.0	－	0.50			0.50													
NO.0 + 4.0	4.0	0.50	0.50	2.0	0.50	0.50	2.0											
NO.0 + 10.0	6.5	0.50	0.50	3.3	0.50	0.50	3.3											
	5.7	0.50	0.50	2.9	0.50	0.50	2.9											
計	16.2			8.2			8.2											

構 造 物 取 壊 し 工 計 算 書

測点	距離	コンクリート取壊し；水路 断面	平均	立積				備考	測点	距離	コンクリート取壊し；舗装 断面	平均	立積				備考
NO.0	－	0.2							NO.0	－	0.1						
	0.5	0.2	0.20	0.1					NO.0 + 4.0	4.0	0.1	0.10	0.4				
NO.0	－	0.3							NO.1	6.5	0.1	0.10	0.7				
NO.0 + 4.0	4.0	0.3	0.30	1.2						4.2	0.0	0.05	0.2				
	1.6	0.3	0.30	0.5						1.5	0.1	0.05	0.1				
									小 計	16.2			1.4				
									合 計	22.3			3.2				
小 計	6.1			1.8					コンクリート殻処分		W=3.2	×2.35=	7.5				

工　事　用　道　路　　計　算　書

測　点	距　離	C(SE)			備考	測　点	距　離	B			備考	測　点	距　離				備考
		断面	平　均	立積				断面	平　均	立積							
	－	0.0					－	0.0									
A-A	3.0	0.1	0.05	0.2		NO.1 + 16.5	2.5	3.0	1.50	3.8							
NO.2 + 5	2.1	0.1	0.10	0.2		NO.2	3.5	4.4	3.70	13.0							
NO.2 + 10	6.5	0.2	0.15	1.0		A-A	3.0	7.0	5.70	17.1							
NO.3	10.0	0.3	0.25	2.5		NO.2 + 5	2.1	3.6	5.30	11.1							
	1.0	0.0	0.15	0.2		NO.2 + 10	6.5	0.0	1.80	11.7							
計	22.6			4.1		計	17.6			56.7		計	－			－	

工　事　用　道　路　　計　算　書

測　点	距　離	敷砂利			備考	測　点	距　離	敷砂利			備考	測　点	距　離	工事用道路盛土撤去			備考
		W	平　均	平積													
		3.0				工事用道路（敷砂利）						V=	工事用盛土＋敷砂利				
NO.1 + 16.5	2.5	3.0	3.00	7.5			A=	85.8	m2			=	56.7	+ 8.6			
NO.2	3.5	3.0	3.00	10.5			残土量A=	85.8	×0.1			=	65.3	m3			
A-A	3.0	3.0	3.00	9.0			=	8.6	m3								
NO.2 + 5	2.1	3.0	3.00	6.3													
NO.2 + 10	6.5	3.0	3.00	19.5													
NO.3	10.0	3.0	3.00	30.0													
	1.0	3.0	3.00	3.0													
計	28.6			85.8		計	-			-		計					

位置図

34.379662　133.0472